

臨床研究に関する情報公開（一般向け）

<研究課題名>

膵頭部癌に対する門脈合併膵頭十二指腸切除施行後の左側門亢症に関する研究

<研究期間>

実施承認日～平成 30 年 10 月 31 日

<研究の目的・意義>

名古屋大学医学部附属病院消化器外科二においては1年間にあたり約60名の方が膵頭部癌に対して膵頭十二指腸切除術を施行されております。そこで、このデータを利用して、門脈合併切除術の際の血管切除の方法が術後の左側門亢症の発生に関係するかどうか、カルテ上のデータを利用して検討し、最適な手術方法を検討することがこの研究の目的です。

<研究方法>

2005年1月1日から2014年12月31日の間に名古屋大学医学部附属病院消化器外科2にて膵頭部癌に対し膵頭十二指腸切除術を施行された患者さんのカルテ情報を使用します。具体的には術後のCT所見や血小板数などの採血結果を参照させていただきます。研究のために検査を追加するなど、患者さんの負担となるようなことは行いません。集められた情報を解析し、手術方法が左側門亢症の評価に関係するかどうか、検討させていただきます。

<予測される利益・不利益について>

この研究に参加いただいた場合、患者さんに直接生じる利益はございません。また、過去の記録をもとに検討いたしますので、今回参加いただいた患者さんへの新たな負担や副作用などの不利益はありません。

<本研究の実施について>

この研究は名古屋大学生命倫理審査委員会の承認を受けたうえで行われます。もしも患者さんがこの研究へのご自身のカルテ情報の利用を望まれない場合には、この研究には使用いたしませんので、下記連絡先までご連絡・ご相談ください。

しかしながら解析終了後または学会・論文での発表後には、データを削除できないことがあります。

連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 機能構築医学 消化器外科学分野

研究責任者名 藤井 努

住所 名古屋市昭和区鶴舞町65

電話 052-744-2245

FAX 052-744-2255

苦情の受付先：

名古屋大学医学部経営企画課

電話 052-744-2479

<個人情報の保護について>

研究に用いるカルテ情報は全て匿名化して誰の情報かわからないような形にしてから解析を行います。したがって患者様の個人情報が他に漏れる心配はありません。匿名化されたデータやその他の解析資料等は，研究終了後5年間を経過した後，破棄いたします。

<費用について>

この研究に関して，患者さんへ追加でご負担いただく費用はありません。また謝礼もございません。